

## 平成 24 年度 3 月 議会 報告 (2/15~3/27)

2月15日に始まった3月定例議会が3月27日に閉会しました。

非常に多くの議案が審議され、一つひとつの議案に対し悩みながらも、採決に対しジャッジさせて頂きました。紙面の都合上多くは書けませんが、下記の項目について反対・並びに修正案を提出致しました。

■私が昨年9月議会の一般質問で行った、非常勤特別職の月額報酬を勤務実績に応じ、日額に変更すべしについて、いわゆる行政委員会のうち月額で報酬を支給されているのは、教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・農業委員会ですが、日額での支給について来年度予算までに結論を出すべく、検討委員会を持つという回答を当局から得ました。

しかし3月議会において、一部報酬の削減に留まり、月額報酬を日額に変更するところまで行かない議案が当局から提出されました。残念ながら、私一人原案に反対で、賛成多数により可決されました。

■議員報酬を2割削減する修正案を提出させて頂きました。

月額61万円の議員報酬を48万8千円にする案です。(本年4月から593,000円)

全国の特例市(人口約20万人以上の市で政令市や中核市ではない市)は40市あります。

宝塚市は人口約22万5千人の特例市ですが、特例市の中でも更に類似した人口25万人以下の特例市20市の平均月額報酬は504,955円です。(平成23年6月全国市議会議長会資料より)

但しこの金額は、平成22年12月31日現在の金額ですので、現状から2割削減した48万8千円とするのが概ね正しいと考えたのが私の金額の根拠です。しかしながら、否決されました。

今後とも将来に渡る市民全体の利益を考えながら、精一杯努力して参る所存です。

### メールマガジン発行中

いとう順一の活動や考え方をタイムリーに皆様にお伝えさせていただきたく、月に2回程度メールマガジンを発行させて頂いております。

昨年6月24日に第1号を発行させて頂いてから、既に20号を数えました。

携帯電話のメールでは、ご迷惑になることもございますので、パソコンのアドレスをお持ちの方に送信させて頂いております。

ご希望の方は、

✉ [tukuru@jito.jp](mailto:tukuru@jito.jp)

までご一報ください。

### いとう順一プロフィール

49歳 O型

学歴: 1962年7月 宝塚市生まれ/めぐみ幼稚園/宝塚第一小学校/宝塚第一中学校/高司中学校(中学2年生時に新設のため転校)/兵庫県立宝塚高校/立命館大学経営学部卒

職歴: 1984年4月大阪国税局に国税専門官として採用  
尼崎税務署所得税課配属

1987年8月大阪国税局退職(有)阪神米油宝塚入社  
/現同社代表取締役

政治歴: 2007年4月 兵庫県議会議員選挙 トップ当選

2009年4月 宝塚市長逮捕に伴う出直し選挙に出馬するも次点

2009年10月~2011年1月 衆議院議員事務所長

2011年4月 宝塚市議会議員選挙当選

家族構成: 5人家族(妻・長男中学生・次男三男小学生)

座右の銘:『忠恕知略』日本資本主義の父、渋沢栄一氏の言葉  
誠実に相手の立場に立って物事を考え、日々知識を習得し、頑固になり過ぎないように生きるべきという言葉

### いとう順一とつくる会 通信

3月4日に開催させて頂きました、「市民自治とコミュニティ」をテーマにした講演は、お陰様を持ちまして、多くの方にご参加を頂き、大いに盛り上がりました。市民参画社会に向けて、市民の皆様と協働しながら「私たちのまちは、私たちでつくる。」事が出来るよう、今後も努力して参ります。秋頃に、何らかの講演会を開催させて頂きたく存じますので、その節は何卒ご参集賜りますよう宜しくお願い申し上げます。つくる会ご入会については、まずはTEL・FAX・メールをお待ちしております。



〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志 2-17-8-4F いとう順一とつくる会事務局

TEL & FAX : 0797-72-2130

✉ [tukuru@jito.jp](mailto:tukuru@jito.jp)